



上水中だより

小平市立上水中学校
令和7年6月2日
第3号

協働する力の大切さ～「こだいら特別活動の日」に向けて

校長 栗林 昭彦

昨今の教育問題を語るとき、「予測困難な時代」という言葉が枕詞のように使われます。確かに数年前のコロナ下において、背を向けあって黙々と給食を食べる指導をしたことなど、今考えてもまさに「予測困難」なことであったと思います。情報化やグローバル化の急速な進展、少子高齢化等、これまで私たちが経験したことのない社会がこれから訪れることでしょう。しかも地震等の災害もいつ起きても不思議はない。現在の中学生たちには、そういった社会にあっても、たくましく生き抜いていく力を身に付けさせることが重要だといえるでしょう。

そんな時代を生き抜くための重要な資質の一つとして「他と協働する力」があげられます。一人の人間の能力はA1には及ばなくても、多くの人間が知恵を持ち寄り、それぞれに必要な働きをしていくことによって、A1も及ばない多くのことを成し遂げることができる。どんな社会であっても組織力の重要性が言われる所以でもあります。しかし、そうやって複数の人間が集まっても、自然に知恵が結集されるわけではありません。それぞれに事情や利害関係があって、単純な足し算にならないことは私たち大人であっても日々経験しています。そういう意味では、予測困難な時代を生き抜いていかなければならない現代の中学生にとって、他と協働する力、その前提として他と話し合い、合意形成を図る能力は極めて重要であるといえます。

今年度2回目を迎える「こだいら特別活動の日」。27校すべての小中学校が特別活動の授業を公開し、地域・保護者の皆様にご覧いただく機会を設定しています。本校でも、各学級で話し合い、合意形成を図る場をご覧いただく予定です。こういう学習の機会を意識して設けないと、生徒たちは安易な多数決やじゃんけんで結論を出してしまったりもします。面倒であっても、一人一人の考えを大切にしながら話し合いを重ね、集団としての意思決定をしていく。先に述べたような時代であればこそ、身に付けておかねばならない力だということができるかと思います。

<6月行事予定> ★：ほうかごきょうしつ、C：スクールカウンセラー勤務日、W：スクールソーシャルワーカー勤務日

1	日		16	月	振替休業日 定期テスト1週間前
2	月	学年朝礼 専門委員会 こだいら一斉体力テスト週間始	17	火	C・W
3	火	C	18	水	C・W
4	水	耳鼻科検診 職員会議 C・W	19	木	巡回相談 短縮時程
5	木	短縮時程 中央委員会 W	20	金	C
6	金	教育実習終 こだいら一斉体力テスト週間終 C	21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	期末考査(美・社・数)
9	月	生徒会朝礼	24	火	期末考査(理・技家・国) C
10	火	安全指導日 C	25	水	期末考査(英・音・保体) ガーデニング講座 C・W
11	水	小中連携の日(上水中) C・W・★	26	木	歯科検診 W
12	木	避難訓練 W	27	金	生徒会役員選挙告示 復習確認テスト(3年) C
13	金	漢字検定 C	28	土	
14	土	学校公開日 こだいら特別活動の日「児童会・生徒会サミット」	29	日	
15	日		30	月	全校朝礼 第1回進路説明会 定期健康診断終

第49回 体育大会

総合優勝 黄団

(1C・D・2C・3C)



応援旗



選手宣誓

「勇気凛凛」

～ 光れ主役たち ～

— 体育大会の各種目の結果 —

学年種目	1年	「上水の渡し」	D組
	2年	「台風の日」	B・C組
	3年	「ムカデ競走」	B組
全員リレー	1年C組	2年B組	3年A組
大縄跳び	1年A組	2年C組	3年C組

体育大会当日だけでなく、練習や予行の時から全力で取り組む生徒・クラスが多いのが上水中学校のよき伝統です。昨年に比べ、体育大会の実施が1週間早まったため、例年以上に熱心に練習や準備に取り組んでいました。体育大会当日は、これまでの努力と練習の成果を存分に発揮し、熱気に溢れ、白熱した体育大会となりました。本気だからこそ、全力だからこそ大きな喜びや悔しさ、笑顔、涙と様々な感情があちこちであふれ出ていました。天気にも恵まれ、スローガン「勇気凛凛～光れ主役たち～」を体現する体育大会となりました。



1年「上水の渡し」



2年「台風の日」



3年「ムカデ競走」

【上水中学校職員の紹介】（先月号の続き）